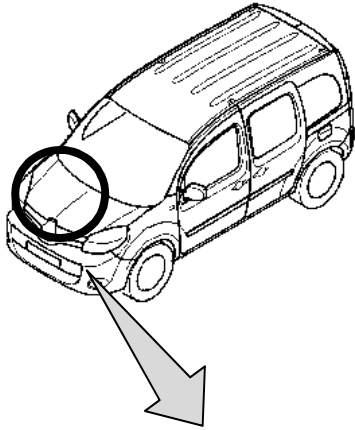


改善箇所説明図



クリップ

燃料ホース
基準不適合発生箇所



対策前



対策後

エンジンルーム内の燃料ホースにおいて、当該ホースの長さが不適切なため、走行中の振動により燃料ホースとエンジンマウントが干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料ホースが摩耗し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

注: は対策のために取り付ける部品を示す。

改善措置の内容

全車両、燃料ホースを点検し、接触痕や漏れのないものは燃料ホースにクリップを取り付ける。また、燃料ホースに接触痕や漏れがあるものは、燃料ホースを交換しクリップを取り付ける。

識別

ルノー社指定ステッカーの D2 欄に油性インキにて「×」印を記し、原動機室内に貼付する。

ルノー社指定ステッカー :

寸法: 縦 7cm、横 7cm
色: 青地に黒字で印刷

	1	2	3	4	5	6
A						
B						
C						
D		×				
E						